

# ファイバースコープ保管庫

## A - h o l d e r

### 共通取扱説明書

DM-F S - 3

DM-F S - 4

DM-F S - 6

DM-F S - 8

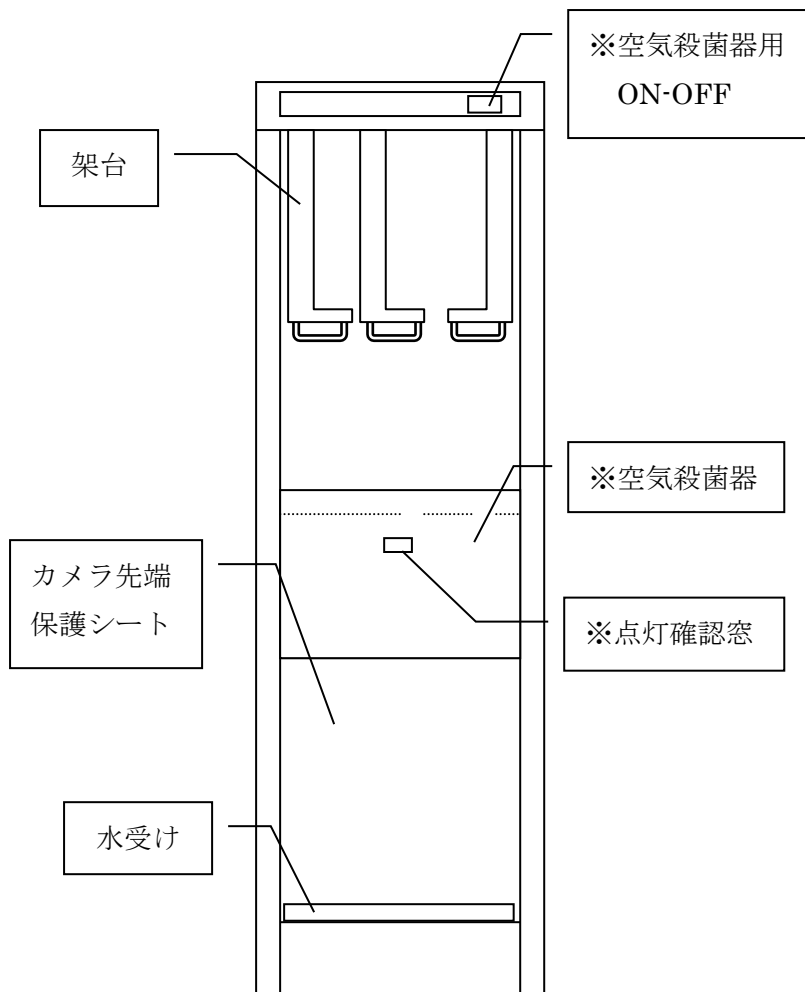
DM-F S A - 3 (空気殺菌器付)

DM-F S A - 3 (空気殺菌器付)

DM-F S A - 6 (空気殺菌器付)

DM-F S A - 8 (空気殺菌器付)

『各部の名称』

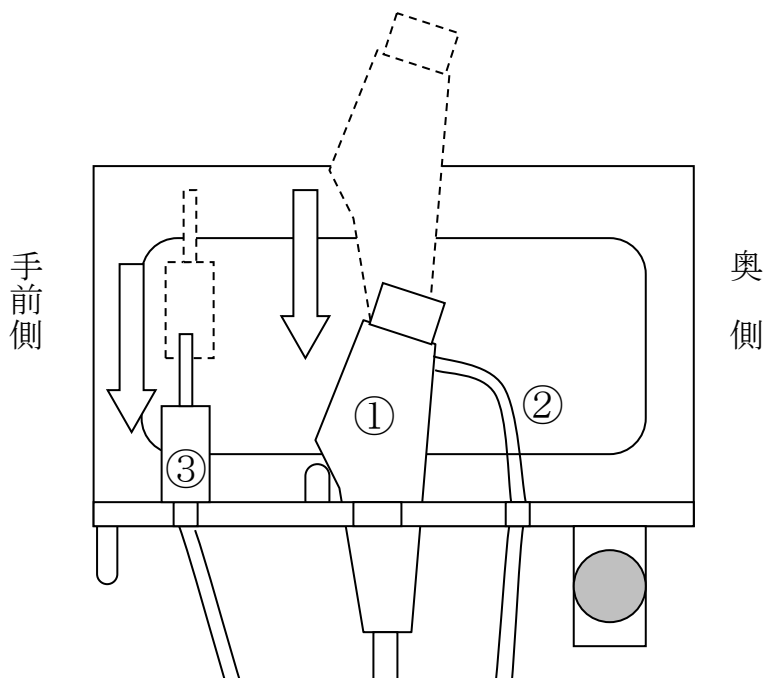


※印は、空気殺菌器付きの商品に限ります。

## 『ファイバースコープのかけ方』

架台を引き出します。

- ①架台の手前から2つ目の溝に本体部分をかけます。  
本体部分を図のように上から架けて下さい。



- ②電源用のコードを手前から3番目の溝に通します。

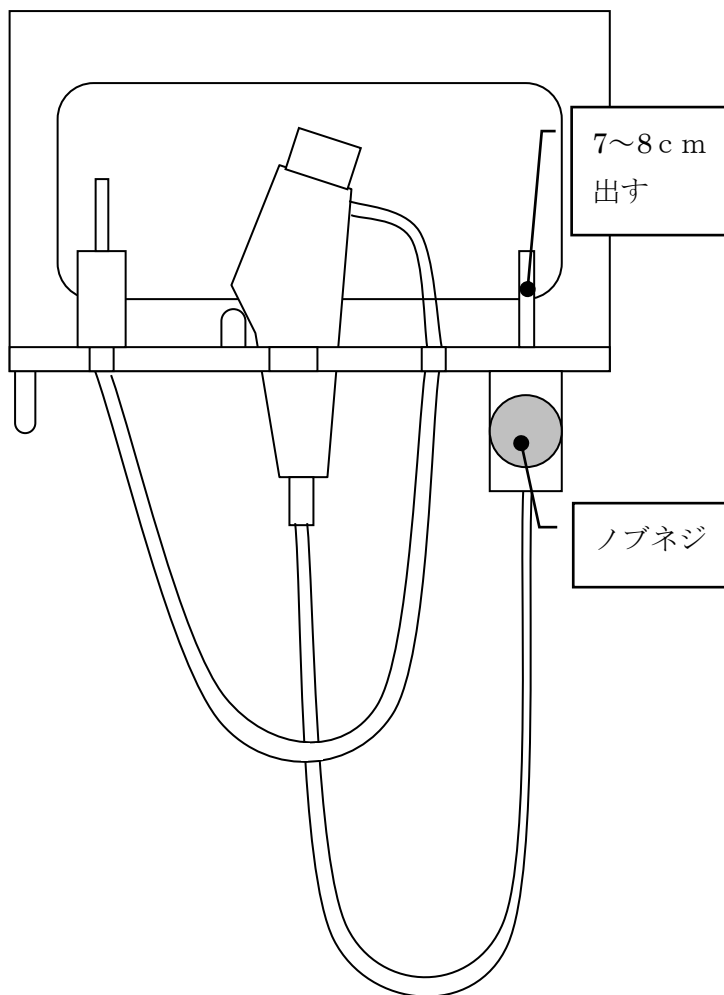
- ③電源の先端部分を1番手前の溝に上から架けて下さい。

\*向かって右端の1箇所限り、前後が逆になっています。

カメラの先端が長い場合は、一番奥のホルダーに先端部分を固定します。

先端をホルダーの下から通して、先端部分が少し上に出ている状態（7～8cm位）を確認し、ノブネジで固定して下さい。

【 注意！ノブネジを締めすぎないように御注意下さい。 】



『空気殺菌器』 ※空気殺菌器付きの商品に限ります。

空気殺菌器は上部から庫内の空気を吸い込み、殺菌器内部で紫外線ランプにより殺菌、下部から殺菌された空気を噴出し、保管庫内を衛生的に保ちます。

メインスイッチ（ON-OFF）

空気殺菌器の動作を行います。

動作中はスイッチが赤く点灯し、殺菌器本体にあるガラス窓から紫外線の青い光が確認出来ます。

※扉を開けた状態でも殺菌器は動作しています。

『空気殺菌器のお手入れ』

メインスイッチをONにしても、本体の青いランプが点灯しない場合は紫外線ランプかグロー球が切れていると思われます。

紫外線ランプ及びグロー球の交換の際は、殺菌器本体の四隅にあるローレットネジをはずして頂くとカバーが外れますので部品の交換をし、カバーを元通り取り付けてください。

○○○○御注意○○○○○

★架台を収納する時は、カチッと音がするまで奥にしっかりと押して下さい。

★全ての架台を同時に引き出したりしないで下さい。

★空気殺菌器を動作させる場合は、必ずカバーを取り付けてください。

直接商品に紫外線が当たりますと、劣化する恐れがあります  
又、**紫外線は絶対に直視しないで下さい。**

(点灯確認窓など、ガラス越しの場合は安全です。)

『商品仕様』

本体外寸	3本架	455 (W) × 515 (D) 1790 (H)
	6本架	880 (W) × 515 (D) 1790 (H)
	8本架	1080 (W) × 515 (D) 1790 (H)
水受け	アクリル製	
架台	アクリル製	
ガラス	強化ガラス	
※消費電力	3本架 17W / 6・8本架 34W	
※ランプ	紫外線ランプ GL-6W	

※印は空気殺菌器付き商品に限ります。